

クリスマスに美味しいチキンカレー



子ども食堂でチキンカレーなどを受け取る子どもたち

下関で子ども食堂開設

医療法人など 歌も楽しみ交流

下関市横野町の横野公会堂で25日、子ども食堂が開設され、同市安岡地区に住む子どもたちにチキンカレーな

どが配られた。子どもたちは「おいしい」と絶賛し、カレーなどを

プワクシラのミンチカツ▽みかん。松涛会の栄養士がメニューを考案し、調理師が腕を振った。市立安岡小4年の小山涼平さん(10)は「とてもおいしい。カレーをおかわりしたい」と話していた。

おかわりしていた。

主催したのは、横野町自治会の有志や医療法人社団・社会福祉法人「松涛会」の職員らが設立した「キッチンまゆう」。安心安全な街づくりを目指し、地域との関わりが薄くなった子どもと多くの世代が交流することが目的だ。

同日は子ども約20人が集まりクリスマスソングなどを歌ったあとに食事が提供された。メニューはチキンカレー▽コンソメスー

子ども食堂の共同代表で横野町自治会の梶山由紀江会長は「ここに住んでいてよかったと思ってもらえる街にしたい」と話す。子ども食堂は毎月第3土曜日に関かれ、次回は2022年1月15日の予定。

【大坪菜々美】